



秋です
サンマが美味
しい季節です
ね。

時計・ジュエリー・メガネ

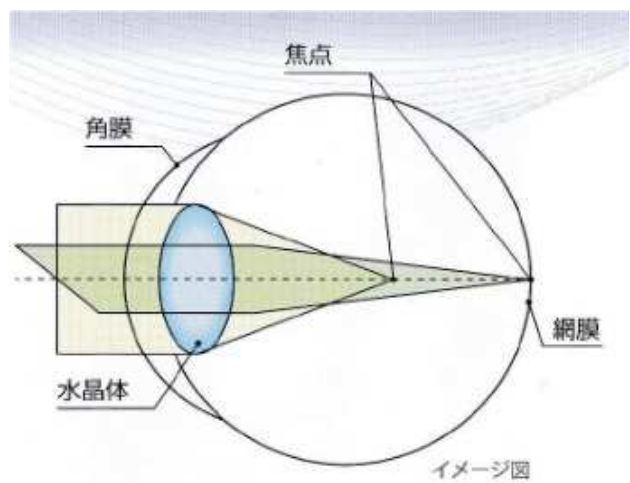
杉岡時計店新聞

第 44 号 2017 年 9 月

時計・宝石・メガネ 杉岡時計店 〒569-0804 高槻市紺屋町 1-1 グリーンプラザたかつき 1 号館 1 階
<http://www.sugioka-tokeiten.co.jp> TEL 072-685-0875 発行者: 杉岡 誠

乱視のお話し

専務の杉岡誠です。最近時計の小さなネジが見えにくくなってきました。間違いなく老眼が出てきています。何とか肉眼でネジの向きを見てみようと思いますが見えません。((+_+)) もう若い頃のような眼には戻らないようです。物の見え方には小さいものが見えにくくなる老眼や、他に近視、遠視、乱視などがありますが、今回は乱視についてお話ししたいと思います。乱視とは2つの焦点を持つ眼です。眼の中のレンズの役割をする角膜、水晶体が真円のような球体ではなく、ラグビーボールのような楕円形をしているのが原因で眼に入ってくる光の向きによってピントが1つに合わない状況の眼のことを言います。正視、近視、遠視は焦点が1つですが乱視は焦点が2つあるので、どこにもピントが合っていない眼と言えます。ピントが合っていない状況が常に続きますので乱視の眼の方は疲れやすいと言われています。乱視は2つの焦点があるため、カメラのオートフォーカスのように眼の水晶体がピントを合わせようと、いつも周りの筋肉を動かし緊張している状態です。これが疲れにつながる原因です。乱視による疲れた眼をそのままにしていると眼精疲労をはじめ肩こり、頭痛など体の不調を引き起こすこともあります。乱視は加齢により変化します。加齢に伴い調整力が衰えるにしたがって乱視度数にも変化が表れます。老眼と同様 40 歳以降に乱視に気づくケースもあります。一般的な乱視はメガネやコンタクトレンズで補正できます。乱視用のメガネレンズは2重の焦点に合わせるために、縦と横のカーブが違う円柱レンズを使うことによって焦点のズレを補正します。乱視の度数は人それぞれ違いますので、乱視の視力検査、メガネ作成は経験が必要になります。乱視の見え方もいろいろありまして、縦方向がはっきり見える乱視や横方向がはっきり見える乱視、斜め方向がはっきり見える乱視などがあります。ひらがなの視力検査表で「い」は見えるけど「こ」が見えにくいと言う症状がまさに乱視です。縦方向の線は見えるが、横方向の線が見えにくい状態です。皆様もそのような経験ございませんか？視力検査無料ですのでお気軽にお越しください。



2017 夏休み

今年の夏休みは北近畿丹後半島天橋立へ行ってきました。ノロノロ台風の影響で出発の2日前まで行くかどうか悩んでおりましたが、台風も前日に通り過ぎたので予定通り行ってきました。

とはいっても子供はクラブの試合があるという事なので、夕方出発で予定していたのですが、子どもがクラブの試合からなかなか帰ってこず、旅行中止かも？と置いていたら大急ぎで帰って来ました。高槻



から天橋立へは大山崎 IC より京都縦貫道を利用して約1時間40分で行くことが出来ます。高速道路が出来てからもの凄く早くなりました。私が20歳くらいのころは友達と車で日本海へ行くとなると、ひたすら国道9号線を運転して行ったものです。3時間以上かかっていたような記憶があります。高速道が出来て良かった!京都縦貫道は名神高速や中国道みたいに渋滞することもなく、すんなりと目的地まで行くことができ、ホテルに到着して夕食をいただき、温泉に入ってゆっくりさせてもらいました。次の日は天気も良く天橋立観光へ行ってきました。レンタサイクルを借りて天橋立を端まで行き元伊勢籠神社へ。ここは伊勢神宮の元宮として知られている由緒ある神社でありパワースポットとしても有名ですね。たくさんの方がお参りに来られていましたよ。そこからケーブルカーにて笠松公園へ行きます、有名な股のぞきもしてきましたよ。景色はもちろんきれいでしたが、それ以上にこの日は暑くゆっくりとする余裕もないくらい暑かったです。笠松公園を後にして再びレンタサイクルで戻り、途中天橋立内の砂浜で海水浴とはいきませんが少しだけ夏の海を感じてきました。お土産屋さんでそれぞれ好きなものを買物してきました。私は地酒、丹後半島のお酒と

造ですよ。 「酒呑童子・夏吟醸」 夏季限定商品を購入しました。帰ってきてから早速いただきましたがスッキリとしたお酒でおいしかったですよ。その後、天橋立から舞鶴まで移動し、有名な赤レンガ倉庫群を見て、そこから見える海上自衛隊の護衛艦の大きさに驚きました。テレビで見るよりはるかに大きかったです。最近子ども達もクラブや塾で忙しくなり、なかなか時間が合わず一緒に旅行に行くのも難しくなってきましたが一緒に行くと言う間は何とか続けていきたいと思っています。



将棋

中学生プロ棋士、藤井聡太四段の快進撃により、将棋が大きくクローズアップされております。こんなに将棋のことが報道される事はめったにないので、ついつい見てしまいます。そう言えば子供のころは将棋もしていたなあと思い、スマホに将棋アプリを入れてみました。将棋をするのは小学生のころ以来かもしれません。駒の動かし方はさすがに忘れることは無いので早速やってみましたが、あっという間に負けてしまいます。やはり長い間やっていないと周りが全然見えていません。相手の思うつぼですね。それでも毎日少しずつ対局していくうちに、自分の指し方の癖や守り方などだんだんわかってきて少しは勝てるようになってきました。頭の体操と思ってしばらく続けてみようと思います。王将の駒



ですが「王将」と「玉将」があること知っていました？